

令和5年度 浦西中学校 各教科シラバス

| | | | |
|------|---------------------------------|-----|-----|
| 学 年 | 1年 | 教科名 | 家庭科 |
| 教科担当 | 川満 美智子 | | |
| 教科書名 | 新しい技術・家庭 家庭分野 (自立と共生を目指して) 東京書籍 | | |
| 副教材 | 技術・家庭学習ノート 家庭分野1 沖縄県版 | | |

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦西中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっているということを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 (家庭) 科の目標と評価について

| | |
|-----------|---|
| 教科の 目標 | <p>衣食住生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。</p> <p>(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p> |
| 評価の 観点 | <p>(知識・技能)</p> <p>・家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。</p> <p>(思考・判断・表現)</p> <p>・これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度)</p> <p>・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> |
| 評価 方法 | <p>○「知識・技能」は、単元テストや実技テスト、小テスト、作品を評価します。</p> <p>○「思考・判断・表現」は、レポートや実習等の実践計画書、グループでの話し合いや発表、学習活動の記録をまとめたシートを評価します。</p> <p>○「主体的に学習に取り組む態度」は、ノートの記述や授業中の発言、自己評価シートの</p> |

内容を評価します。
※テストの点数だけでは評価は決まりません。提出物や日々の授業を大切にしましょう。

2 (家庭) 科の学習について

| | |
|-----------------------|---|
| 進授 め業 方 の | <ul style="list-style-type: none">・今日の「めあて」目標をしっかりと聞き、「めあて」を達成するための活動に真剣に取り組み、「めあて」が達成できたか、今日の「まとめ」「振り返り」を行います。・授業の準備物など忘れ物の確認をします。(実習で使う裁縫セット・エプロン、三角巾も含む)・学習課題等を捉え、自分なりの問いを持ち、解決する方法を工夫する。・ICT機器を活用し、視覚的に分かる授業を展開します。・目的や対象等を意識して、伝わるように話したり、文章を書いたりする。・学習の記録(ノート等)は、工夫してまとめるとともに、自分の考えや気付いたことなども書き込みます。 |
| テ 定 期 ス ト | <ul style="list-style-type: none">・小テストと単元テストを行います。・小テストや単元テストの範囲は、授業で扱った事項および試験前に指定した範囲から出題します。・テスト範囲は、テスト1週間前までには提示します。 |

3 年間指導計画（その①）

| | |
|-----|---|
| 4月 | ガイダンス |
| ~5月 | <p>①単元名(教材名) 1 私たちの生活と家族・家庭の機能</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族や家庭生活との関わりについて理解している。 ・家族・家庭の基本的な機能について理解している。 ・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 |
| | <p>①単元名(教材名) 2 中学生としての自立</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○思考・判断・表現</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。 ・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 |
| | <p>①単元名(教材名) 3 家庭生活と地域との関わり</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 ・地域の幼児や高齢者など、自分と異なる立場の存在に気付いている。 |
| 5月 | ①単元名(教材名) 1 どうして食事をするのだろう |
| ~8月 | <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で食事が果たす役割について理解している。 |
| | <p>①単元名(教材名) 2 私たちの食生活</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康に良い食習慣について理解している。 |
| | <p>①単元名(教材名) 3 栄養素ってなんだろう</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養素の種類と働きについて理解している。 |
| | <p>①単元名(教材名) 4 中学生に必要な栄養</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生に必要な栄養の特徴について理解している。 |
| | <p>①単元名(教材名) 1 食品に含まれる栄養素</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な食品の栄養的な特質について理解している。 |

3 年間指導計画（その②）

| | |
|---------------------------------|---|
| <p>9月 ～10月</p> <p>10月中旬</p> | <p>①単元名(教材名) 2 何をどのくらい食べればよいか ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) ・中学生の1日に必要な食品の種類と概量について理解している。</p> |
| | <p>①単元名(教材名) 3 バランスのよい献立作り ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・1日分の献立作成の方法について理解している。</p> |
| | <p>①単元名(教材名) 1 日常食の調理 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。</p> |
| | <p>①単元名(教材名) 2 肉、魚、野菜・いもの調理 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・肉、魚、野菜・いもに適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。</p> |
| | <p>①単元名(教材名) 5 衣服の手入れ ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。</p> |
| | <p>①単元名(教材名) 5 生活を豊かにするための布を用いた製作 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・製作する物に適した材料や縫い方について理解している。 ・用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。</p> |
| | <p style="text-align: center;">技術科と交換</p> |
| | |
| | |
| | |

令和5年度 浦西中学校 各教科シラバス

| | | | |
|------|---------------------------------|-----|-----|
| 学 年 | 2年 | 教科名 | 家庭科 |
| 教科担当 | 川満 美智子 | | |
| 教科書名 | 新しい技術・家庭 家庭分野 (自立と共生を目指して) 東京書籍 | | |
| 副教材 | 技術・家庭学習ノート 家庭分野2 沖縄県版 | | |

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦西中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点点が3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっていることを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 (家庭) 科の目標と評価について

| | |
|----------|---|
| 教科 目標 | <p>衣食住生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。</p> <p>(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p> |
| 評価 観点 | <p>(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> 家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。 <p>(思考・判断・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <p>(主体的に学習に取り組む態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 |
| 評価 方法 | <ul style="list-style-type: none"> ○「知識・技能」は、単元テストや実技テスト、小テスト、作品を評価します。 ○「思考・判断・表現」は、レポートや実習等の実践計画書、グループでの話し合いや発表、学習活動の記録をまとめたシートを評価します。 ○「主体的に学習に取り組む態度」は、ノートの記述や授業中の発言、自己評価シートの内容を評価します。 |

※テストの点数だけでは評価は決まりません。提出物や日々の授業を大切にしましょう。

2 (家庭) 科の学習について

| | |
|-----------------------|--|
| 進 授 業 方 の | ・今日の「めあて」目標をしっかりと聞き、「めあて」を達成するための活動に真剣に取り組む、「めあて」が達成できたか、今日の「まとめ」「振り返り」を行います。 ・授業の準備物など忘れ物の確認をします。(実習で使う裁縫セット・エプロン、三角巾も含む) ・学習課題等を捉え、自分なりの問いを持ち、解決する方法を工夫する。 ・ICT機器を活用し、視覚的に分かる授業を展開します。 ・目的や対象等を意識して、伝わるように話したり、文章を書いたりする。 ・学習の記録(ノート等)は、工夫してまとめるとともに、自分の考えや気付いたことなども書き込みます。 |
| テ 定 期 ト | ・小テストと単元テストを行います。 ・小テストや単元テストの範囲は、授業で扱った事項および試験前に指定した範囲から出題します。 ・テスト範囲は、テスト1週間前までには提示します。 |

3 年間指導計画（その①）

| | |
|---------------------|---|
| <p>10月 ～12月</p> | <p>①単元名(教材名) 1 幼い頃の振り返り ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) ・幼い頃を振り返り、周囲の人との関わりの大切さについて理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 2 幼児の体の発達 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) ・幼児の体の発達の特徴について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 3 幼児の心の発達 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) ・幼児の心の発達の特徴について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 4 幼児の1日の生活 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) ・幼児の発達と生活の特徴について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 5 支えられて身に付ける生活習慣 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) ・幼児の生活習慣の習得の特徴について理解している。 ・幼児の生活習慣の習得を支える家族の役割について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 6 幼児の生活と遊び ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・幼児にとっての遊びの意義について理解している。 ・幼児との関わり方について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 7 幼児との関わり方の工夫 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) ・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、計画している。</p> <p>①単元名(教材名) 1 食品の選択と購入 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、適切にできる</p> |
|---------------------|---|

3 年間指導計画（その②）

| | |
|--------------------|---|
| <p>12月～ 1月</p> | <p>①単元名(教材名) 2 生鮮食品の特徴 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) ・日常生活と関連付け、用途に応じた生鮮食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>①単元名(教材名) 3 加工食品の特徴 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) ・日常生活と関連付け、用途に応じた加工食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>①単元名(教材名) 4 食品の保存と食中毒の防止 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) ・食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>①単元名(教材名) 5 日本の食文化と和食の調理 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。</p> <p>①単元名(教材名) 6 持続可能な食生活を目指して ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) ・持続可能な食生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。</p> <p>①単元名(教材名) 1 消費者としての自覚 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) ・物資・サービスについて理解している。 ・売買契約の仕組みについて理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 2 購入方法と支払方法 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・購入方法や支払い方法の特徴を理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 3 バランス良く計画的な金銭の管理 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・計画的な金銭管理の必要性について理解している。</p> |
|--------------------|---|

3 年間指導計画（その③）

| | |
|-------------------|---|
| <p>1月 ～2月</p> | <p>①単元名(教材名) 4 消費者トラブルとその対策 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・消費者トラブルの事例とその対応について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 5 何を考えて決めますか～意思決定のプロセス～ ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・商品(物資・サービス)の選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。</p> <p>①単元名(教材名) 1 消費者としてできること～権利と責任～ ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 2 省エネルギーと持続可能な社会 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。</p> |
| <p>3月</p> | <p>①単元名(教材名) 3 持続可能な消費生活を目指して ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) ・持続可能な消費生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。</p> |

令和5年度 浦西中学校 各教科シラバス

| | | | |
|------|---------------------------------|-----|-----|
| 学 年 | 3年 | 教科名 | 家庭科 |
| 教科担当 | 川満 美智子 | | |
| 教科書名 | 新しい技術・家庭 家庭分野 (自立と共生を目指して) 東京書籍 | | |
| 副教材 | 技術・家庭学習ノート 家庭分野3 沖縄県版 | | |

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦西中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点も3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっているということを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 (家庭) 科の目標と評価について

| | |
|-----------------------|---|
| 教科 目 標 | <p>衣食住生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。</p> <p>(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p> |
| 評 価 の 観 点 | <p>(知識・技能)</p> <p>・家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。</p> <p>(思考・判断・表現)</p> <p>・これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度)</p> <p>・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> |
| 方 評 法 価 | <p>○「知識・技能」は、単元テストや実技テスト、小テスト、作品を評価します。</p> <p>○「思考・判断・表現」は、レポートや実習等の実践計画書、グループでの話し合いや発表、学習活動の記録をまとめたシートを評価します。</p> <p>○「主体的に学習に取り組む態度」は、ノートの記述や授業中の発言、自己評価シートの</p> |

内容を評価します。
※テストの点数だけでは評価は決まりません。提出物や日々の授業を大切にしましょう。

2 (家庭) 科の学習について

| | |
|-----------------------|--|
| 進授 め業 方 の | ・今日の「めあて」目標をしっかりと聞き、「めあて」を達成するための活動に真剣に取り組み、「めあて」が達成できたか、今日の「まとめ」「振り返り」を行います。 ・授業の準備物など忘れ物の確認をします。(実習で使う裁縫セット・エプロン、三角巾も含む) ・学習課題等を捉え、自分なりの問いを持ち、解決する方法を工夫する。 ・ICT機器を活用し、視覚的に分かる授業を展開します。 ・目的や対象等を意識して、伝わるように話したり、文章を書いたりする。 ・学習の記録(ノート等)は、工夫してまとめるとともに、自分の考えや気付いたことなども書き込みます。 |
| テ 定 期 ス ト | ・小テストと単元テストを行います。 ・小テストや単元テストの範囲は、授業で扱った事項および試験前に指定した範囲から出題します。 ・テスト範囲は、テスト1週間前までには提示します。 |

3 年間指導計画（その①）

| | |
|----------------------------|---|
| 4月 ~6月 (10月 ~12月) | <p>①単元名(教材名) 1 どうして衣服を着るのだろう</p> <p>②主な評価の観点 ◎主体的に学習に取り組む態度</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・衣服と社会生活との関わりについて理解している。 ・目的に応じた着用について理解している。</p> |
| | <p>①単元名(教材名) 2 私らしさとT.P.O. ~着方の工夫~</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・個性を生かす着用について理解している。</p> |
| | <p>①単元名(教材名) 3 日本の衣文化</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○主体的に学習に取り組む態度</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・衣服と社会生活との関わり(和服)について理解している。</p> |
| | <p>①単元名(教材名) 4 衣服計画と必要な衣服の選択</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性について理解している。 ・既製服の表示を読み取り、適切に選択している。</p> |
| 7月 ~9月 (12月 ~1月) | <p>①単元名(教材名) 2 持続可能な衣生活を目指して</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・持続可能な衣生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。</p> |
| | <p>①単元名(教材名) 1 もしも住まいがなかったら</p> <p>②主な評価の観点 ◎主体的に学習に取り組む態度</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・住居の基本的な機能について理解している。 ・家族の生活と住空間との関わりについて理解している。</p> |
| | <p>①単元名(教材名) 2 住まいと気候風土の関わり</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○主体的に学習に取り組む態度</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・和式の住まい方や日本各地の住まいの特徴などと住空間の関わりについて理解している。</p> |
| | <p>①単元名(教材名) 3 健康で快適な室内環境</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について理解している。</p> |

3 年間指導計画（その②）

| | |
|------------------------------------|--|
| <p>9月 ～10月 (1月 ～2月</p> | <p>①単元名(教材名) 4 家族の住まいを安全・安心に ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 5 災害への対策 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現 ③概ね満足な姿(B規準) ・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 6 持続可能な住生活 ②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度 ③概ね満足な姿(B規準) ・持続可能な住生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。</p> <p>①単元名(教材名) 5 生活を豊かにするための布を用いた製作 ②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○知識・技能 ③概ね満足な姿(B規準) ・製作する物に適した材料や縫い方について理解している。 ・用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。</p> <p>☆3年生は、前・後半で、技術科との交換授業となります。</p> |
|------------------------------------|--|